

科目名	社会と情報	学科・学年・学級	普通科・1 学年・全クラス
		単位数	2 単位
使用教科書・副教材等		[教科書] 高校 社会と情報（新訂版）（実教出版） [副教材] 高校 社会と情報（新訂版）学習ノート（実教出版） 情報処理検定模擬試験問題集 3 級（実教出版）	

1 学習目標

- 1 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解します。
- 2 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して、情報を収集、処理、表現できる技術を習得します。
- 3 効果的にコミュニケーション能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を養います。

2 学習方法

- 教科書や問題集、視聴覚教材等を用いて、情報の公開・保護と個人の責任や関係法令について学びます。また、情報モラルについての学習も行います。
- 情報機器を活用して、多様な形態の情報をデジタル化して、それらの情報を統合して分かりやすく表現し、効率的に情報伝達する技術を身に付けます。
- 様々なアプリケーションソフトウェアの活用方法の知識と技術を身に付けます。

3 学習評価

(1) 評価の観点と方法

評価 観点	評 価 の 観 点	評 価 の 方 法
関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度	情報や情報社会に関心を持ち、身の回りの問題を解決するために、自ら進んで情報及び情報技術を活用し、社会の情報化の進展に主体的に対応しようとしているか。	・ 授業態度や予習状況 ・ 授業中の活動や発表 ・ 課題やノートの取り方や提出状況
思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	情報や情報社会における身の回りの問題を解決するために、情報に関する科学的な見方や考え方を活かすとともに情報モラルを踏まえて、思考を深め、適切に判断し表現しているか。	・ 授業中の態度や発言・発表 ・ 実習や感想文
技 能	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な技能を身に付け、目的に応じて情報及び情報技術を適切に扱っているか。	・ 定期考査 ・ 課題やノートの取り方 ・ 実習作品
知 識 ・ 理 解	情報及び情報技術を活用するための基礎的・基本的な知識を身に付け、社会における情報及び情報技術の意義や役割を理解している。	・ 授業中の態度や発言・発表 ・ 定期考査・単元テスト

(2) 各学期及び学年末の評価

各学期の評価は、定期考査、単元テストなどの成績、ノートや実習の作品などの提出状況、授業態度・出席状況、授業中の発表等を総合して行います。

学年末の評価は、1・2・3学期の評価を平均することにより行います。

4 学習のポイント

- 年度当初に教科担当の先生から指示された仕方です予習をして、授業に臨みましょう。
- ノートをきちんととり、渡されたプリントはノートに貼りましょう。ノートを見直し、復習をしましょう。
- 計画的に学習ノートを仕上げ、課題の点検を受けましょう。
- 課題等は期日までに確実に完成させましょう。

5 学習計画（予定）

月	学 習 項 目	学 習 の ね ら い・学習活動
4	オリエンテーション	・コンピュータの起動や終了方法を習得します。 ・コンピュータ教室でのマナーを理解します。 ・ワードプロセッサの機能を学び、タッチメソッドを目指します。
5	1章 情報社会	・情報や情報社会についての意味を理解します。 ・情報社会がもたらした生活やビジネスの変化について学びます。 ・インターネットの特質と個人の責任、心構えについて理解します。 ・コンピュータの健康への影響、情報格差への対応を学びます。 ・メディアの特徴と、メディアリテラシーについて学びます。 ・情報の特性や相手の状況を配慮したメディア選択を考えます。 ・個人情報流出の実態とその防止方法について学びます。 ・コンピュータやコミュニケーション手段の発達を学びます。 ・コンピュータと周辺装置の構成、ソフトウェアについて学びます。
6	2章 コミュニケーション	・コミュニケーションの形態や、その変化について学びます。 ・様々な種類のネットワーク形態について理解を深めます。 ・プロトコルやファイル形式について理解を深め、データ記述の共通化やプラットフォームの共通化について学びます。 ・IPアドレス、ドメイン名について理解します。 ・ユビキタス技術を活用した情報システムについて考えます。 ・インターネットを活用した合意形成について学びます。 ・ネットワークを利用した情報共有化・協働化について学びます。 ・クラウドコンピューティングの仕組みや利用について学びます。 ・バリアフリーやユニバーサルデザインについて学びます。
7	〈1学期期末考査〉	・遠隔教育について思索を深めます。
8	3章 情報安全 4章 デジタル化	・パスワード、コンピュータウイルスとウィルス対策を学びます。 ・不正アクセスとファイアウォールについて理解します。 ・セキュリティポリシーやアクセス制御について学びます。 ・暗号化やフィルタリング、電子透かしなどの技術を学びます。 ・共通鍵暗号方式や公開鍵暗号方式、SSLなどの暗号化の仕組みについて学びます。 ・個人情報の保護に関する法律や情報公開について理解します。 ・知的財産権の種類について学びます。 ・著作権者の権利と伝達者の権利について学びます。 ・アナログとデジタルの意味、情報量の単位を学びます。
9		・2進数、10進数、16進数の変換を習得します。
10		・デジタル信号の特徴について学習し、データのデジタル化のしくみについて理解します。
11		・表計算ソフトの関数を扱い、表、グラフを学習し、分かりやすい表現方法を工夫します。
12	〈2学期末考査〉	
1	5章 問題解決	・情報収集の方法や適切なキーワード検索の仕方を習得します。 ・データベースや、情報の共有と整理について理解を深めます。
2	〈学年末考査〉	・問題の明確化、情報の収集、整理・分析、解決策の検討について話し合います。 ・プレゼンテーションソフトウェアの基本操作を学び発表用資料を作り、プレゼンテーションを行います。
3		・文字や配色の工夫など、情報を効果的に伝える方法を学びます。